

=====

アレルギー支援ネットワーク 通信 (仮称)

=====

NO. 2 2007.2.1

-
このメールマガジンは、アレルギー支援ネットワーク会員のみなさまへお送りして
います。

-

アレルギー支援ネットワーク通信 (仮称) 2号をお届けします。

今年の冬は暖かいとはいえ、まだ寒い日も続くことと思いますが、皆さん、いか
がお過ごしですか。

現在、2月10日、11日開催のアレルギーっ子の集い・フェアの準備も進んで
います。是非、多くの方たちが集い、交流が深まることを願っています。皆様のご
来場をこころからお待ちしています。

★---☆ も く じ ☆-----★

1. アレルギー支援ネットワーク理事の声
 -その2- 副理事長から みなさまへ
2. 会員からみなさまへ
3. 賛助会員からのメッセージ -有限会社 あんだんて-
4. 事務局の窓辺から -web 担当者の巻-
5. 「2006 アレルギー大学」の報告(その2)
6. ニュース・エトセトラ
7. メールマガジン無料会員募集します

☆-----★

※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

◆-----◇

☆1. アレルギー支援ネットワーク理事-その2-副理事長から みなさまへ★

◆-----◇

アレルギー支援ネットワークの副理事長をつとめております小川雄二です。

私の自己紹介をさせていただきます。名古屋短期大学保育科で教授をしており、
保育士や幼稚園教諭をめざす学生たちに「小児栄養」「食環境論」などの科目を教え
ています。

もともと「食品化学」を専攻しておりましたが、今は大学生になった自分の子ども

もが幼い頃アレルギーであったことをきっかけに、アレルギーの問題にもかかわるようになり、15年以上たちました。

この地域で活動するもうひとつのアレルギー者の支援団体である NPO アレルギーネットワークでも、副理事長をつとめておりますし、「子どもの食育」にも取り組んでおります。

近年の食育ブームで、年間120回ほどの講演や研修をさせていただいておりますので、多忙な日々を送っております。

しかし、「自分が学んできたことで社会貢献をしたいという思い」を、強く持ってもっておりますので、アレルギー支援ネットワークでも頑張っていきたいと思っております。どうぞ、よろしく願いいたします。

◆-----◇

☆2. 会員からのみなさまへ ★

◆-----◇

アトピー性皮膚炎の女の子と食物アレルギーの男の子のママです。来年度小学生になる下の子の給食等に不安があり、昨年、事務局スタッフの方に相談にのってもらい、アレルギーの会を友達と始めました。まだまだ、分からない事ばかりで、四苦八苦していますが、色々な方々にアドバイスをうけて、とても勉強になっていきます。アレルギー児・その家族が笑顔で過ごせるように頑張れたらいいなあと思います。これからも宜しく願いします m(_ _)m

～ ニックネーム dayan ～

◆-----◇

☆3. 賛助会員 “有限会社 あんだんて” からのお知らせ ★

◆-----◇

当社は、アミノ酸を使ったお肌と環境にやさしいシャンプーおよびトリートメントの開発会社です。

NPO アレルギーネットワークさんの会誌「あんだんて」と当社名およびその趣旨(歩く速さで)が同じであることから、ご縁ができました。活動方針に「アレルギー問題の解決のために 1. 科学的知識の普及」としておれることに共感し、賛助会員とさせていただきました。製品は、評価試験を経て共同購入品に選定され、「いしくらしフェア」、「アレルギーの会全国交流会」への参加など、ご指導・ご協力をいただいております。

開発目標は、“天然系素材を使って、安全性を最優先されるかた、敏感肌のかた、かゆみの出やすいかたに入浴やシャワーを十分に楽しんでいただくこと”です。アミノ酸、糖、脂肪酸の特性を活かして“心地よい使用感”が特長です。石けん以外は使えないと思っておられる方に、是非一度お試しいただきたい製品です。

会社 URL <http://andantelife.co.jp/>

◆-----◇

☆4. 事務局の窓辺から ★

◆-----◇

～web 担当者の巻～

新年も1ヶ月が過ぎましたね、「光陰矢のごとし」を実感するこの頃。私は、主に

電子情報（メールマガジンの配信も私です）を担当している足代（あじろ）です。

仕事はパソコンとは無縁ですが、趣味でパソコンを使って遊んでいます。小学4年、2年の女の子と幼稚園年少の男の子の父親もやっています。

妻と子供達がぜん息持ちで、二女（卵白・乳）と長男（小麦・とうもろこし）に強い食物アレルギーがあります。

アレルギー支援ネットワークではスタッフとしてだけでなく、「アレルギー支援ネットワークの事業」＝「我が家に必要な事」のひとりとしても皆さんと関わっていきたくと思っています。

◆-----◇
☆5. 「2006 アレルギー大学」の報告(その2)★
◆-----◇

☆2006年7月～8月のアレルギー大学の報告(その2)です☆
多くの方々のご参加をいただきました。ありがとうございました。

「アレルギー大学」～第1期研修講座～ アレルギー講座レポート

【調理実習】 受講者数103人(内訳：調理員41人、栄養士38人など)

①2006年7月25日・26日

初級(卵・乳に対応した給食Ⅰ～Ⅳ)

②2006年7月29日・30日・8月22～24日

中級(卵・乳・小麦・その他に対応した給食Ⅰ～Ⅶ)

③2006年8月22日・24日

上級(卵・乳・小麦・その他に対応した給食Ⅰ、Ⅱ)

【調理実習】 作っているところの写真と出来上がりの写真

初級・・・7/25 午後実習の献立(中華飯、春雨サラダ、汁物、コロッケ)

<http://www.alle-net.com/blog/event/7.25shokyu-chukahhan-2.jpg>

中級・・・8/23 午前実習の献立(ひりょうず・和え物・きんぴらごぼう・米うどん)

<http://www.alle-net.com/blog/event/8.23chukyu-komeudon-2.jpg>

上級・・・8/24 午後実習の献立(雑穀炊き込みごはん・キャベツのロール巻き・酢の物・さつまいものきんつば)

<http://www.alle-net.com/blog/event/8.24joukyu-zakkoku-2.jpg>

《受講者の声》

単品としての4つの品でしたが、大変おいしかったです。家に帰って対応できるものばかりで、役に立ちます。少し考え方を柔らかくすれば、いろいろ食物アレルギー対応の料理が作れることがわかりました。もっと青木先生から食品についてのお話が聞きたかったです。(学校・調理員)

栄養士の仕事を始めて1年目で、わからないことがたくさんあるので、他の現場で働いてみえる方のお話を聞いたのもとても勉強になりました。(保育園・栄養士)

またこのような講義&実習の機会があれば、参加したいです。今回は日が合わなくて、今日のみ参加でしたが、よい経験になりました。(給食センター・栄養士)

試食時にテーブルにて、いろいろな話が聞けてよかったです。(栄養士)

アレルギー食について少しだけ入り込めた気がします。アレルギーのお子さんを持つお母さんのお話がきけて、よかった。楽しい実習でした。(学校・調理員)

◆-----◇

☆6. ニュース・エトセトラ ★

～お知らせ～

◆-----◇

**1 《2007年2月10日・11日 アレルギーっ子の集い・フェア開催します》
NPO 法人設立記念&「よくわかるやさしく作れるアレルギー対応給食」出版記念**

1. 記念式典：「第1期アレルギー大学」小・中・上級コース修了証授与式
2. 記念公演：鶴飼愛子さん「東海・東南海地震にこう備える」
2/10(土)13:00～
：須藤千春さん「過乾燥がおよぼす私たちの健康・アレルギー」
2/10(土)14:30～
：宇理須厚雄さん「ここまでわかってきた食物のアレルギー
その最新情報」(仮題) 2/11(日)10:30～
3. アレルギーっ子企画：「ぼく しんぺい」/演出・劇：劇団「母ちゃん一座」
(春日井市)
子どものアレルギーのことを幼児・小学生低学年向けのお芝居でつづります。
4. 展示ブース：「私たちの暮らしにいかすアレルギー対策と情報」
～アレルギー関連商品の展示と試食試供品コーナー～
5. パネルスピーチ：「私たちの暮らしにいかす商品 ここがみせどころ」
～アレルギー関連商品を製造・販売する企業が、自社商品のPRをします～

詳しくは、<http://www.allen-net.com/> をご覧ください。

【問い合わせ】NPO 法人アレルギー支援ネットワーク 事務局 (担当：中西)
FAX：0564-55-5702 e-mail：nakanishi@allen-net.com

2 《アトピー性皮膚炎の治療補助効果臨床研究モニターへのご応募ありがとうございました》

予定人数に達しましたので、モニター募集は終了いたしました。
ご協力ありがとうございました。

3 《アレルギー支援ネットワーク通信(仮称)の名前を引き続きご応募ください》

【応募先】NPO 法人アレルギー支援ネットワーク 事務局

FAX：0564-55-5702 (担当：中西)

e-mail：sonoki@allen-net.com (担当：園木)

【締め切り】2007年2月20日

【発表】2007年3月1日発行 アレルギー支援ネットワーク通信(仮称) No. 3

4 《アレルギー支援ネットワークでは、一般会員を募集しています》

詳しくは、<http://www.alle-net.com/>

「支援ネットについて」の「会員の特典・入会書」をお読みください。

【問い合わせ】NPO 法人アレルギー支援ネットワーク 事務局（担当：中西）

FAX： 0564-55-5702 e-mail：nakanishi@alle-net.com

◆-----◇
☆7. メールマガジン無料会員募集します ★
◆-----◇

メールマガジン無料会員とは・・・

メールアドレス（PC、携帯）を登録した方です。

メールマガジン無料会員に「アレルギー支援ネットワーク通信」（仮称）を毎月1回無料配信します。新鮮な情報を盛りだくさんお届けします。PCにも携帯（一部、表示できない機種があります）にも配信できます。

また、メールマガジンはその時々ニュースだけでなく、HPに掲載されない、読者の皆様だけへの特別割引などのご案内や、地震・水害などの被災時には、安否確認や支援などの媒体として利用をさせていただきます。

お友達やお知り合いの方にも、是非ご紹介ください。どなたでも無料会員になることができます。

PC、携帯のアドレスをお持ちでなくても、郵送でお届けすることができますので、

事務局 TEL/FAX：0564-55-5702 までお問い合わせください。

メールマガジン無料会員登録は HP（<http://www.alle-net.com/>）からどうぞ。
『メールマガジン無料会員』をクリック → 『無料会員とは・・・』をお読みいただき、同意をされる場合は、『申し込み』をクリック → 事務局へのメールのフォーマットに記入・送信 → 登録完了
尚、配信停止もいつでもできます。

▲ 今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いて

アレルギー支援ネットワーク sonoki@alle-net.com（担当：園木）

までメールをお送りください。

★メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。

★このメールアドレスは、メールマガジン専用ですので、各窓口の方にご連絡ください。

★会員のみなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇ 444-0802 愛知県岡崎市美合町三ノ久保 13-3, 103
▽TEL/FAX : 0564-55-5702 ▽E-mail : info@alle-net.com

☆◆-----◇☆